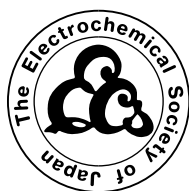


2026年度第3回関西電気化学研究会

主催：電気化学会関西支部

共催：米国電気化学会日本支部、京都大学大学院工学研究科



日 時

2026年12月12日(土) 12:00-17:00

会 場

京都大学 桂キャンパス 船井哲良記念講堂
(京都府京都市西京区京都大学桂)



■ポスターセッション(12:00-15:00)

・12:00-13:30 ポスター発表前半(奇数番号, 90 分間)

・13:30-15:00 ポスター発表後半(偶数番号, 90 分間)

※高校生のためのポスターセッション「高校生チャレンジ」も併催されます。

(詳細は別途会告(<https://kansai.electrochem.jp/kenkyukai3.html>)をご確認ください。)

■チャレンジセッション(15:10-15:40)

「硫化物型全固体リチウム金属電池の短絡抑制に向けた負極界面材料開発」

大阪公立大学 大学院工学研究科

朝倉 大智 氏

全固体電池は高い安全性を有する次世代電池として期待されており、リチウム金属負極の利用により高いエネルギー密度が実現できる。しかし、充放電に伴って不均一にリチウムが析出し電池が短絡することが課題である。本発表では、固体電解質として有望な硫化物電解質とリチウム金属の界面に着目し、短絡抑制に向けた研究について紹介する。

■特別講演(15:40-16:40)

「電極反応の可逆性 — 酸素電極反応から二次電池反応まで」

神戸大学 大学院工学研究科

宮崎 晃平 先生

酸素還元・酸素発生反応、フッ化黒鉛および二酸化マンガンの二次電池化など、これまで多様な電極反応を対象として研究を進めてきた。これらに共通する課題は、反応に伴う構造変化や界面反応に起因する不可逆性の理解と制御である。本講演では、材料構造、電解液、電極界面の観点から、電極反応の可逆化に向けた研究例を紹介する。

■「高校生チャレンジ」表彰式(16:40-17:00)

■交流会(17:00-)

※講演終了後、大学生・大学院生ポスター発表者を対象として、交流会を開催します。優秀なポスター発表者に対する表彰を行いますので、ポスター発表者は最後までご参加ください。

■研究会参加費 無料

■交流会参加費 確定次第、参加希望者に別途ご連絡(大学生・大学院生ポスターセッション発表者は無料)

■参加申込方法

11月27日(金)までに氏名、所属、連絡先(E-mail, Tel)を明記の上、お一人ずつ下記申し込み用 URL にてお申し込みください。

ポスター発表される方も参加申込みをお願いいたします。

<https://forms.cloud.microsoft/r/rNMGc1XJiw>

■大学生・大学院生ポスター発表申込方法

ポスター発表をご希望の方は、「ポスター発表申込票 (MS Excel 形式)」と「発表要旨 (MS Word 形式)」をご提出ください。発表要旨には、発表者氏名・題目・所属・400 字以内の要旨をご記入ください。なお、これらの書類は研究室ごとにそれぞれ 1 つのファイルにまとめていただき、事務局(下記連絡先)までメールにてご提出ください。

テンプレートは、関西電気化学研究会 HP よりダウンロードしてご使用ください。

<https://kansai.electrochem.jp/kenkyukai3.html>

発表申込および発表要旨提出期限: 2026 年 11 月 27 日(金)

■注意事項

※ポスターは A0 サイズでの作成をお願いします。

※ポスターは日本語、英語どちらでも構いません。

※ポスターボードに限りがあるため、期限前に申し込みを締め切る場合がございますので、お早めにお申し込みください。

※対面のみで開催で、オンライン配信はいたしません。

※講演資料の配布はございません。

■連絡先

関西電気化学研究会事務局 前吉 雄太

〒563-8577 大阪府池田市緑丘 1-8-31

国立研究開発法人産業技術総合研究所 電池技術研究部門内

TEL: 050-3522-7005/080-2335-6086

E-mail: [ecsjk-kenkyukai-jimu\(at\[@にほんブログ村 \]\)aist.go.jp](mailto:ecsjk-kenkyukai-jimu(at[@にほんブログ村])aist.go.jp)

■会場案内

阪急桂駅:京都市バス西 6 系統または京阪京都交通 20・20B 系統 京大桂キャンパス前下車
JR 桂川駅:ヤサカバス 6・6S 系統または京阪京都交通 22B 系統 京大桂キャンパス前下車

